

保護者様

新潟市立江南小学校  
校長 藤塚 静治

## 前期保護者アンケートの集約と回答

秋涼の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃から当校の教育活動にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

7月下旬に保護者の皆様からご協力いただいた「第1回学校評価保護者アンケート」の中の学校の取組についての結果及びいただいた主なご意見と、その回答をお知らせします。 (%)

質問内容（学校の取組について）	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
江南小学校教育ビジョンの教育目標や重点目標、努力事項などは、子どもの実態や保護者、地域の願いに合ったものである。	57.0	41.1	0.9	0.9
お子さんは学校で楽しく学んだり、活動したりしている。	68.4	29.4	1.3	0.9
道徳などの心の教育や、一人一人に寄り添った教育相談などが適切に行われ、いじめなどの問題行動を起こさない努力がされている。	54.7	41.5	2.8	0.9
学年・学級だより、学校だより等の各種たよりやHPなどで、学校の考えや取り組みの様子がよく分かる。	64.9	31.0	3.5	0.6
学校は、家庭や地域と連携・協力して教育活動を行っている。	63.3	33.5	2.8	0.3
学校は、家庭や地域からの要望・相談などによく耳を傾け、誠実に対応している。	52.8	43.4	2.8	0.9
学校の授業は、お子さんにとって分かりやすく、工夫して行われている。	57.6	39.6	2.2	0.6
学校行事や縦割り活動、児童会行事などで、豊かな心を育む活動が行われている。	72.8	25.9	0.6	0.6
元気アップ週間による生活改善、運動の楽しさを味わう体育授業の工夫など、学校は体力向上によく取り組んでいる。	61.4	34.5	3.5	0.6

今後も、特に上から2つ目の項目についての肯定的評価が100%になるよう努めていきます。

また、自由記述では、肯定的な評価や勇気付けられる言葉を数多くいただき感謝いたします。

いくつか紹介させていただきます。

○入学してしばらくした頃、担任の先生が他の生徒を叱っている姿を見て「お母さんが僕を叱ってたのは、守るためだったんだね。」と言ったことがありました。先生が生徒に真摯に接する姿を見て、子どもなりに感じるものがあったのだと思います。今後も、先生と家庭で協力しながら子どもの成長を見守りたいと思います。よろしくお願ひします。

○縦割り班やほっとスペースなど、上の学年の子達が低学年さんのお手伝いをしながら関わってってくれる機会も多いようで、同年代との学びに加え上級生を見習う機会はきっと娘の意欲に繋がっていることと思います。これからもぜひ多くの場を設けて頂きたいです。

○学校であったことをよく話してくれ、中でも先生が褒めてくれたこと、友達が助けてくれたことをうれしそうに話してくれることが多いので信頼し安心して通わせることができます。楽しく学校生活を送ることができ、感謝しています。 (裏面有り)

他にも、多くの貴重なご意見やご批正をいただきました。私たちが見落とししていたり、気付かなかったりしている点もご指摘いただいたことに感謝いたします。いただいたご意見等はすべて全職員が目を通しました。今後必要に応じて検討し、教育活動の改善に生かしていきます。

また、今回のアンケートでは、猛暑への対応や、iPadの活用、メディアとのつき合い方についてのご意見が寄せられました。以下に、主なものを紹介したあと、学校の回答をお知らせします。

◇半袖の体操着が暑いそうです。熱中症予防の観点からも、機能的な素材のものにしていきたい。

◇体操着の半袖を通気性のよいものに変えてほしい。

《回答》

→今年度は、特に酷暑であり、来年度以降も今年度と同様の暑さになることも予想されます。そこで、取り扱い業者に確認をして、半袖（夏服）の素材について検討をいたしました。今年中に新素材のものをお知らせできればと考えています。

◇プリントが多いので、お便りなどをアプリまたはデジタルで配信してほしい。こども園では全てアプリだったので改善していただけたら紙のエコにもなるのでありがたいです。

◇要望として、子どもが学校から配られたおたよりを忘れてたり無くしたり、学校の引き出しに入れっぱなしになって提出期限が過ぎるなどがあるため、ウェブ上で確認したり学習タブレットに配信するなどの電子化をしてほしいです。個人懇談や授業参観などの出欠の確認などもそのままウェブ上で完結できると、親は仕事の予定を合わせたり、いつでも確認ができ、ペーパーレス化にもなるので、ゴミの削減、紙とインクのコスト削減などいいことばかりだと思うのです。

《回答》

→お便りについては、すでにお知らせしたとおり、9月を紙配信とメール配信での移行期間とし、今月からメール配信のみとしております。紙のお便りがほしいという方もいらっしゃると思いますので、必要なご家庭は、お子さんを通じてお知らせください。なお、学級便り・学年だよりについては、今後も紙での配信といたします。

◇学年の教科書の重さに応じて持ち帰らせるノートドリル教科書を検討してほしい。

◇ランドセルの中身の重さは国語算数を持ち帰る限り重いことに変わりありません。使わないドリルは家か学校におくなどの対策をとってほしいです。

《回答》

→iPadの持ち帰りに伴うランドセルの重さについては私たちも心配しております。今後も、家庭で必要な学習用具のみを持ち帰らせるという方針で対応いたします。

◇元気アップ週間の目安で、メディアの時間設定はやや時代錯誤では無いかと感じる。

《回答》

→元気アップ週間の取組は、健康な生活を送ることができるようにメディアの時間を載せていました。今後は目安としてご家庭で相談の上、よりよい時間を設定してもらえればと思います。

※ご不明な点がございましたら、学校（教務主任または担任）までご連絡ください。